



第102回

「ブロックバスター」といえば

※2025年6月の毎日新聞記事を元にした文章です。

校閲し、直すべきところを指摘していただきます。

1 / 2

「ブロックバスター」といえば、膨大な興業収入を稼ぐハリウッド映画の大作を指す。スピルバーグ監督の「ジョーズ」(1975年)がその概念を一般化させた記碑的作品とされる▲今では巨額の売り上げの新薬や多数の入場者を見込める可能性のある大型展覧会にも使われる。元々は軍事用語で一つの町(ブロック)を吹き飛ばすような大型爆弾を指した。バスターは「破壊する物」を意味する俗語という▲80年前に米軍が日本各地の空襲に使った2ト爆弾もその一つだ。ジョーズのアトラクションも、人気の大阪のユニバーサル・スタジオ・シヤパ

ン(USSJ)は7月の大阪空襲の際、このブロックバスターで吹き飛ばされた工場の跡地にある▲さらに大型化されたバンカーバスターは頑丈な地下豪(バンカー)を破壊する目的で開発された。米軍が持つ最新型は15ト級で通常爆弾では最大。地下60メートルまで貫通して爆発するという▲イスラエルとイランの衝突でトランプ米大統領がこの爆弾の使用をちらつかせてイランに譲歩を迫っている。攻撃計画を承認したという報道もある。イラクの地下核施設を破壊できる武器は他にはなく、イスラエル側が攻撃を強く働きかけているという▲だが、攻撃は格

汚染につながりかねない。米軍参入で危機が広がる恐れもある。国際社会の大半は外交交渉による危機回避を望んでるのではないか。ブラフ(はったり)か本気か。「戦争嫌い」の票もあるトランプ氏の本質が問われる土壇場のデールである。